



NPO法人
堺観光ボランティア協会ニュース
10月号(通算 329号)
2024年(令和6年)9月25日発行

発行：NPO 法人堺観光ボランティア協会
理事長 山田 豊秋
〒590-0078 堺市堺区南瓦町 2-1
堺市民活動サポートセンター内(堺市総合福祉会館 2F)
TEL&FAX：072-233-0531
e-mail：sakaikvk@axel.ocn.ne.jp
URL：<http://sakai-kanbora.org/>

シマノ自転車博物館学芸員 長谷部雅幸さんに、現在開催中の『古文書から紐解く江戸時代に作られた自転車展』について解説をしていただきました。



～徳川吉宗の時代にペダルとクランクで走る自転車が日本で作られた～

シマノ自転車博物館では、今年度特別展にて江戸時代中期に素晴らしい着眼と発想力、技術力にて舟の形状を基にした自転車(自走車)が考案・製作されていた事を、古文書を元に復元された『陸船車』とその古文書の内容を展示し紹介しています。

開催期間は令和6年4月7日～令和7年3月23日。場所はシマノ自転車博物館4階 特別展示場です。



千里行車(門弥式陸船車)

自転車の始祖は、1817年ドライジーネ(ドイツ)とされ、ペダルとクランクで車輪を回転させ走る自転車は、1861年ミショー親子(フラン

ス)が考案したとされています。しかし、ミショー親子より129年も前の八代将軍徳川吉宗の時代1732年(享保17)に現代の自転車と同様にペダルを踏んでクランクを回して走る自転車が、彦根藩藩士の平石久平次によって考案されました。これは『陸奔舟車』と呼ばれペダルを踏んで走り、ハンドルを操作することで曲がり、一時(約2時間)で七里(約28km)走るとされています。平石久平次の陸奔舟車は、世界で最初に発明されたペダルを踏んで走る自転車と言えます。

平石久平次が「陸奔舟車」を作るのに参考としたのが、農民「庄田門弥」(現在の本庄市)の考案した「千里行車」です。この千里行車は、時の八代将軍徳川吉宗に上覧(見せる)に出向いたとされています。



陸奔舟車(平石久平次陸船車)

この特別展では、平石久平次が考案した『陸奔舟車』と、彼が参考にした庄田門弥が考案した『陸船車』また竹田近江の考案した『陸船車』の復元車や模型を展示している他、陸船車を掲載した4種類の古文書の写しをパネル展示しています。閲覧者の方が理解し易いように現代語訳にしたものも、パネルにて解説しています。

映像では、イタリアのトリノ自動車博物館、及びNHKの協力を得て、陸奔舟車の映像を放映しています。その走り方、時代背景などを分かり易く見ていただく事ができます。

総務部ニュース

★ 会員の状況 〈9 月 25 日現在〉

退 会：32 期 石田敏行様、辻富士子様
 会 員：正会員 222 名 賛助会員 6 名 総員 228 名

☆ オフィスクローズ

10 月 14 日は「スポーツの日」で堺市総合福祉会館は休館につき、オフィスはクローズです。ご注意ください。

☆ 人員配置空き補充

このところ人員配置表配信時には 80 か所ほど空きが発生しております。配信 1 週間後の月末には 50 か所ほど埋まります。その後、様々なアプローチで契約先に迷惑をかける事態には至ってませんが、毎月ハラハラの連続です。ある程度の変更が発生することは仕方ありませんが、配信時 80 か所の空きを何とか解消したいところです。

空き補充は申請者に確約確認通知をし、すべて手入力し交通費支給に反映させますので、細心の注意をもって行う必要があります。これらは本来業務に余計に加重されるものですので、何とか解消できるようご協力ください。

***まったく活動ができないと確定している日を除いて、○をつけて提出ください。**

***活動可能日数は週最低 1 回活動目標で最低月 4 日としてほしいです。**

***土日祝の○の数が少ないので、あえて土日祝を選んで○をください。**

2024 年 9 月配信の配置表から

○の数	人数	区分人数	週 1 回活動をめざしてもらえば
0	30	30	$4 \times 30 = 120$
1	9	57	$3 \times 9 = 27$
2	25		$2 \times 25 = 50$
3	23		$1 \times 23 = 23$
4	18	98	上記で 220 の○が増える
5-10	65		
11-17	15		
計	185	185	

10 月号 インデックス

巻頭言 シマノ 自転車博物館 江戸時代の自転車展	PI	阪堺電車勉強会 はじめてのごあんない	13 13
総務部ニュース	2	五街道 PJ 紀州街道編	14
研修部ニュース	3	私の堺にとっておき 日本にはザビエル公園が三つあります	14
ツアーガイド部ニュース	4	戦跡巡りレポート	15
ツアーガイド実施報告	6	We love Kofun so much!	15
定点ガイド部ニュース	7	『自転車日和』特別編集 60 歳からはじめる趣味の自転車	16
事業開発部ニュース	10	地名に残る 積み重なる時間の流れ JA「CROP」より	16
広報部ニュース	11	10 月度月間予定表	17
インフォメーション・ガイド便利 MEMO	12	2024 年 8 月度活動実績と内容・編集後記	18

研修部ニュース

☆ 32 期入会后研修について

○鉄炮鍛冶屋敷及び清学院・山口家住宅の研修を 8 月 21, 26, 29 日に行いました。10 月よりフォロー体制を経て配置につきます。9 月からは既に、利休屋敷跡及び利晶の杜の配置に入っています。

各定点でのご支援・ご助言をよろしくお願いいたします。

○以降、シマノ自転車博物館研修を 9 月 25 日, 27 日 堺伝匠館及び妙國寺研修を 10 月 3, 8 日、南宗寺研修を 10 月 22, 25, 28 日、堺駅～西コース研修を 11 月に行います。

☞32 期生のフォロー配置者を募っています。ご協力いただける方はお申し出ください。

☆ 32 期フォローアップ研修 I の開催について

○日 時:2024 年 10 月 4 日 (金) 午後 2 時～福祉会館 第 3 会議室

○対 象:32 期生、メンター担当者

○テーマ:①入会后半年を経験して～交流会から学ぶ ②希望制による【仮入部決定】

☆ キャップハンディ研修会について

○日時:2024 年 10 月 1 日 (火) 午後 2 時～堺市総合福祉会館 5 階大研修室

○テーマ ①「障がい者差別解消法 (2024.4 施行)」について

講師:堺市障害施策推進室

②コミュニケーションの取り方 ～簡単な日常挨拶などを体験する～

◎参加申込者について既に連絡していますので、忘れずにご参加下さい。

☆ 2024 年度・第 2 回全体研修会について

○日 程:11 月 6 日 (水) 14:00 堺市総合福祉会館 大研修室

○テーマ:「鉄炮鍛冶屋敷・井上関右衛門住宅について」

～暮らしや資料、開館後の質問から～

○講 師:井上家 15 代当主 井上俊二氏・16 期協会員 土井健一氏

○募 集:10 月活動予定表の行事予定欄に ○ 印で申し込んでください。

応募多数の場合は抽選を行います。

☆ 令和 6 年度 会員交流会

○日 程 ①11 月 28 日 (木) ②12 月 3 日 (火)

◆集合 瓦町公園・出発 8 時 30 分 ◆解散 瓦町公園 17 時

○行き先:宇治方面 (平等院〔含む鳳凰堂〕、源氏物語ミュージアム、宇治上神社他)

宇治観光ボランティアガイドの解説つき<4 班編成>

○参加費:2000 円 (当日朝に徴収します) *名札をお忘れなく!

○募 集:10 月活動予定表で募集 定員各日 50 名

応募多数の場合は抽選・調整します。

ツアーガイド部 ニュース

★ 8 月度のツアーガイド実績の報告…ツアーガイド実施一覧表も参照ください

*ツアーガイド実施件数は 13 件（一般 8 件、旅行社 5 件）、担当ガイドは 16 名でした。小学校の展望ロビー社会見学はありませんでした。

*主催ツアーは 9 月 8 日（日）に「堺に残る戦争の遺跡を歩く」の 2 回目を実施しました。

広報さかい 9 月号に掲載しお知らせしましたので、応募多数で定員超えの 27 名（小学 2 名含む）の参加となり、ガイドを増員してご案内しました。

★ ツアーガイド部主催ツアー

*9 月 28 日（土）「JR ふれあいハイキング夏号」には、世界遺産登録 5 周年を記念して百舌鳥三陵を会員の皆様も一緒に歩きませんか。

*10 月 20 日（日）「鉄炮ゆかりの地を巡りながら堺まつりの火縄銃演武会場へ」は順調に参加申込がきており、定員超えを期待して、ガイド増員の準備しております。

*10 月 26（土）・11 月 9 日（土）「与謝野晶子のふるさと堺を巡る」は、両日申込あり、予定通り催行します。

*11 月 1 日（金）・2 日（土）「文化財 特別公開ツアー」は、応募多数のため 1 日（金）分の申込受付を締め切りました。

現在、2 日（土）のみ受付しております。

*11 月 24 日（日）JR ふれあいハイキング秋号「秋麗（あきうらら）仁徳陵・履中陵と紅葉」は、9 月 20 日ごろ JR 西日本の各駅構内にパンフレットが配架されます。

同時に、本協会の申込の受付を開始いたします。

是非、皆様 JR 駅でパンフレットを手にとってみてください。

《《みょうみょんコーナー》》

みょう：いよいよ行楽シーズンだね。

みょん：ツアーガイド申込も着々ときて、主催ツアーもたくさんあるし。

みょう：ツアーガイド活動の繁忙期だから、がんばるぞ～。

みょん：いつもより、すこし活動回数を増やしてのりきろう！

みょう：そうだね。みんなで頑張りよう。みんなで楽しもう。



（本項次ページへ続く）

★ まち歩き勉強会①コースに参加して

32 期 田中信雄

Ⅰコースの行程は 七道駅(河口慧海像・放鳥銃定限碑)⇒海船政所跡⇒鉄炮鍛冶屋敷⇒清学院⇒風間寺⇒高須神社⇒山口家住宅 が主なコースでした。「時間内にいろいろな観光スポットを回る勉強会」、興味を持って参加させていただきました。そして大変良かった勉強会でした。

興味のあるスポットはもちろん、あまり意識をしていなかった所も歩いて、見て聞いて、限られた時間を有効に過ごせました。説明していただいた先輩方には本当に感謝です。

このような、いろいろなスポットにお客様をお連れすることは、これから大いに力を入れていきたいと思えます。

初めてまち歩き勉強会に参加させていただき、大変良かったと思います。お世話になったツアーガイド部の皆様、ありがとうございました。



★ まち歩き勉強会Ⅱコースに参加して思うこと

32 期 若林大嗣

徳川幕府により天領となった堺は、町割りにより街中にあった寺を環濠沿いの南北に配し、商人街を保護するべく可視化され、それらの寺をめぐる。

最初は浄因寺で、松竹新喜劇のルーツである曾我廼家五郎が 15 代住職の孫であること。浄徳寺では行基が建立した七堂伽藍の大きな勅願寺であったため、「七道」の地名の由来であること。鍛屋根(シコロヤネ)が大変珍しい林昌寺を通り月蔵寺へ、堺の街に火をつけた大野道犬の墓、町割り奉行の風間六右衛門の墓があり寛大なる供養をする寺で、山門の彫刻には当時の住職が幼少のころ友人が水甕に落ちた際、甕を割って救助した逸話が彫られていて大変珍しく拝見しました。

覚応寺はかつての住職、河野鉄南は親友の与謝野晶子を歌仲間の与謝野鉄幹に引き合わせたキューピットであったこと。次に進むと本願寺堺別院の太鼓楼の 3 階建ての建物が突然現れます。

続いて御成門が古めかしくも堂々として現れ当時の現存木造建築はすごいです。本堂は焼失後 1800 年代に再建されていて特に内装は絢爛豪華で襷絵は必見です。善長寺は堺の政権の礎を作った三好政長(真田十勇士の三好のモデル)の菩提寺です。本受寺から宝珠院を通り土井川公園に到達し環濠の東端まで歩きます。



公園内には当時の石材で組立てられた極楽橋があり、石柱には漢字(当時は江戸への道標のみ)で記されています。当時の堺は商人、茶人、文化人を通じ江戸との繋がりが頻繁であったことを感じました。

(本項次ページへ続く)

2024 年(令和 6 年)8 月度 ツアーガイド実施一覧表

着色の件は次の表にその感想・ツアー情報・お客様の声を掲げています。

日	曜日	団体名 (A: 旅行社 V: 一般)	時間	人数	担当ガイド	移動	案内場所(略称)
1	木	A:(株) 全国観光 KSC 茶道部	13:20 15:00	29	中村博 久野	徒歩	伸庵 仁徳陵 ビジターC
8	木	V:モデルコース【5】仁徳陵 個人申込み	8:30 11:00	1	久野	徒歩	みくにん広場 仁徳陵西側 拝所 ビジターC 博物館
11	日	A:堺観光コンベンション協会 JR 百舌鳥古墳群めぐり	10:30 12:30	4	平岡 細谷	徒歩	御廟山 いたすけ 履中陵ビュー 大仙公園内古墳 仁徳陵
21	水	V:東北芸術工科大学	13:00 14:30	5	中川辰	徒歩	仁徳陵 履中陵
22	木	V:イタスケほのぼのサロン	13:30 14:30	27	浅川 尾藤		「堺の魅力」のお話
23	金	V:大阪府中小企業青年中央会 阪堺電車ツアー	14:45 16:45	13	弘瀬 友野	電車	阪堺電車 (天王寺駅前⇄浜寺駅前)
25	日	A:堺観光コンベンション協会 JR 百舌鳥古墳群めぐり	10:30 12:30	1	内藤 友野	徒歩	御廟山 いたすけ 履中陵ビュー 大仙公園内古墳 仁徳陵
25	日	V:個人申込み (子供と巡る古墳巡り)	13:20 15:50	4	尾藤	徒歩	ビジターC 仁徳天皇陵拝所 大仙公園内古墳 博物館
25	日	V:個人申込み	10:00 11:00	2	木村義	徒歩	鉄炮鍛冶屋敷
26	月	A:グランドサークル コーポレーション	10:00 11:30	6	新井	徒歩	ビジターC 展望ロビー (英語)
26	月	V:モデルコース【3】 個人申込み	9:30 12:30	3	西本義	徒歩	慧海像 鉄炮関係碑 清学院 鉄炮鍛冶屋敷 山口家 本願寺 妙國寺 堺伝匠館
26	月	V:モデルコース【3】 個人申込み	13:30 16:10	2	田辺	徒歩	慧海像 鉄炮関係碑 清学院 鉄炮鍛冶屋敷 山口家 本願寺 妙國寺 堺伝匠館
30	金	A:クラブツーリズム(株) 日本一周世界遺産めぐり	16:25 17:10	9	奥野	徒歩	ビジターC 仁徳陵

2024 年(令和 6 年)8 月度 ツアーガイド 感想・ツアー情報・お客様の声

日	団体名
	感想 ツアー情報 お客様の声
8	<p>モデルコース【5】仁徳陵 個人申込み</p> <p>お客様と話し合いの結果、みくにん広場には寄らず 8 時半三国ヶ丘駅出発になりました。(みくにん広場解放は 9 時以降)。古墳の事はあまり知らないとのことでしたが、熱心な方ですと質問攻めでした。ビジターC の映像に「映像がすごく良かった。博物館の説明がよくわかった。古墳はまだまだわからない事が多いという事がわかった。来て良かった」と言われました。</p>
21	<p>東北芸術工科大学</p> <p>山形市にある東北芸術工科大学のゼミ生 4 名と、担当教官をご案内しました。ゼミでは考古学を専攻されており、百舌鳥古墳群の他、弥生文化博物館や兵庫県立考古博物館などを見学されるとのことでした。猛暑の中ではありますが、古墳の姿や説明文など多く写真に収めるなど熱心に見学されていました。古墳の知見も多くお持ちで、こちらが学ばせていただくことも多いガイドとなりました。</p>

22	<p>イタスケほのぼのサロン</p> <p>地域会館で「堺の魅力」昨年につき 2 回目のご案内。今回は、テーマを絞り「百舌鳥古墳群・いたすけ古墳」。会館の目の前のいたすけ古墳の保存運動の経過、69 年前のいたすけ古墳の写真など紹介しました。興味を持っていただき、質問もありました。もう一つ、与謝野晶子さんが源氏物語の現代語訳をライフワークとしたことなど、今年の大河ドラマの主人公に合わせて紹介しました。参加者の反応は良かったと思います。</p>
23	<p>大阪府中小企業青年中央会 阪堺電車ツアー</p> <p>大阪府内の皆様で、堺のこともよくご存じてでした。往路の車窓案内もテンポよく進め楽しんで頂けました。帰路がいつも悩むところです。今回はガイドブックを見てもらいながら作戦を練りましたが、どなたもガイドブックは広げず、おしゃべりに興じられこの作戦は失敗でした。</p>
30	<p>クラブツーリズム(株) 日本一周世界遺産めぐり</p> <p>東京出発で「日本一周世界遺産めぐり 15 日間」ツアーの皆様で高野山の後に来堺。百舌鳥古墳群が世界遺産に登録された意義や時代背景などポイントを絞って解説しました。古墳内部に入れないのが残念という方もいましたが、質問も多く興味を持っていただいたようです。この後はバスで岡山まで行かれるようです。(九州行きフェリーが台風で欠航のため急遽変更) ガイド終了時、手作り古墳ブローチ(観ボラ PR 名刺入り)を渡し良い記念になったようです。</p>

定点ガイド部 ニュース

☆ 連絡

1. 各定点の活動マニュアルを 10 月 1 日付で一部改訂します。改訂版の活動マニュアルは活動日誌の旧マニュアルと差し替えますので、10 月の配置時には必ずご確認ください。
2. 千利休屋敷跡の竹囲い破損の件ですが、堺観光情報連絡会にて担当の部署に連絡済みです。千利休屋敷跡に配置に就いた会員は、個々での連絡はしないようにお願いします。

★ 9 月 13 日に全体会議を行いました

下記は 8 月の各定点の「活動日誌」から抜粋したものを掲載しております。

A グループ (内藤 一雄)

* 大仙エリア (担当: 鶴身・内藤)

- ・福井県より小学校教師 2 名。「6 年生を教えているので教材にしたい」と日本一の仁徳天皇陵を見に来たとのこと。色々質問もあり答えられる範囲でお話しました。今日一日びっしり堺観光を楽しみたいと思っているが、話を聞いていると“堺は歴史の町”だと改めて感じたとのことでした。
- ・デンマークよりワーキングホリデーで日本に来ている男性。古墳が好きで、特に前方後円墳には興味があるとのこと。少し日本語が出来たのでスムーズな案内が出来ました。

* 千利休屋敷跡 (担当: 平野・松下安)

- ・千葉県からのご夫妻。「こんな狭い所で利休さんは生まれたの？」と言われたので詳しく説明し理解していただく。その間、奥様は“椿の実”を見て驚いておられた。
- ・四国松山市からのご夫妻。奥様がお茶の先生をされておられ、「一度堺の利休屋敷跡を見学したい」言われ来所されたとのこと。「堺まで足を延ばして良かった！」と大変喜んでおられた。

(本項次ページへ続く)

*** さかい利晶の杜 (担当:小西・柳)**

- ・堺市内在住の 3 人の男性。久しぶりに会えたのであちこち観光しているとのこと。
「子供の頃は地元を見て回ることはなかったのがとても楽しく、ここで堺に詳しいガイドさんに会えて更に良かった」と仰っていただいた。
- ・高校生の息子さんが宿題で“千利休”を取り上げるとのことので来館された。まとめた物を英語で発表するそうで、「大きく広めたい！」と仰っていた。エライ！

*** 山口家住宅 (担当:南野)**

- ・東京からの男性 1 人。学生時代“堺”に住んでいたが、同窓会があり久しぶりの来堺とのこと。「昔は観光に力を入れていなかったようだが、最近は色々整備されて来て嬉しい。この住宅に 20 年位前まで住んでいたのはビックリ」と。
- ・スタンプラリーで浜寺からの親子 2 名。お母さんは“梁”がアカマツである事をご存知でした。展示の『注染和晒』もご存知で「夏の風物詩ですね。」と喜んでおられた。子供さんは『煙だし』に興味を持ったようです。

*** 清学院 (担当: 三宅)**

- ・市内のお客様で鉄砲鍛冶屋敷から来られたので、改めて西玄関にご案内すると、とても感動されました。
- ・チベット旅行記を読んできたと言う方が、脱出経路の地図等を見て「大変な苦勞でしたね」と感動されていました。

B グループ (伊藤 邦彦)

*** 妙國寺 (担当:箕野・伊藤)**

- ・富田林市の男性。以前は門を少し入っただけで帰られ、外の蘇鉄が有名な蘇鉄だと思っていたとのこと。今日拝観されて立派な蘇鉄に感動され「凄いパワーをもらえそう！」と言われた。
- ・東京からの男性。今大学院生だが、同時に博物館の仕事もしており、1 週間の予定で関西に来られたとのこと。東京や関東の博物館でもこの蘇鉄の絵をよく見るので一度本物を見たくて来寺された。歴史に詳しい方で堺事件もよくご存知でした。

*** 南宗寺 (担当:大橋・堀)**

- ・大阪市内からの 30~40 代の息子さんと父親。父親は 5 回目位だが、「ガイドさんの話が面白くて何回も来てしまう。息子にも聞かせたくてまた来ました」と。
- ・大阪市の男性。ひとりで堺を見て回っていて南宗寺が最後とのことでしたので、約 1 時間かけてゆっくりと案内。特に利休の若い頃を知りたいとの事でしたので、利休が紹鷗に入門する時のエピソードを説明すると、“利休は若い時から非常に才能があったのだ”と感心されていました。

*** 堺伝匠館 (担当:奥野)**

- ・英国からの親子連れ。“和晒”の美しさに感動されたので、「1 階で買うことが出来ますよ」と話すと、「お土産に」と喜んでいました。
- ・姫路からのご夫妻に“注染”の説明をしていたら、「1 階のショップで注染のハンカチを買った。可愛いでしょ」と娘さんが嬉しそうに見せに上がって来られた。そして、父母と一緒に説明を聞いて、「何も知らずに買ったけど、そんな凄い物だったんだ。」と再度喜んでくださいました。

(本項次ページへ続く)

* 21 階展望ロビー (担当: 辻定・谷口早)

- ・大阪のご夫妻とお孫さん(11歳の男の子)。お孫さんが一人で北海道から来たので閑空に迎えにいき、古墳に興味があるとの事で来館。鍵型、三重の濠は見えなかったが古墳群を眺め、多くの点在する“緑”が全て古墳だと説明すると、「残っているのが素晴らしい!」と言われた。
- ・アフリカの青年(日本の大学院に通っている)と案内の日本人(堺在住)の二人。西の方を見て明石海峡大橋の話をする、「よく海の上にあんな長い吊り橋をかけますね」と感心していた。

* シマノ自転車博物館 (担当: 中西慎)

- ・愛知からのご家族4人。「当初1時間の予定で来たのに、楽しくて2時間も経ってしまった」と嬉しい感想を聞かせてもらった。自転車に興味があり“You Tube”で勉強しているという小学生の男の子が目を輝かせて楽しんできた。
- ・“オーディナリー自転車は何故前輪が大きいのか”の質問に、「速く進むために、ひとこぎで速く進めるように前輪を大きくした」と説明。納得して喜ばれた。

* 鉄炮鍛冶屋敷 (担当: 大北・若槻)

- ・鍛冶技術の説明をしているという男性。「鍛冶の技術は口で言っても理解してもらえない。ここは鍛冶にまつわる基本の道具があるのでワクワクします」と写真を撮っておられた。
- ・鹿児島からの5人家族。種子島に鉄炮が伝来した事と“堺”が何故鉄炮製作をしたか等がよく理解できたと仰っていただけだ。鬼滅の刃、刀鍛冶のひょっとこ面に火男の話も飛び出し、子供も興味津々でした。

b ひといき休憩 はしやすめ

《阪堺線駅名当てクイズ 第16弾!》

この駅名は?

ヒント: かわいい自転車のところの看板を拡大してみると答えが分かるよ。



参考: 過去に出た駅名
綾ノ町・高須神社・松虫・船尾・神明町・浜寺駅前・御陵前・阿倍野
石津・大和川・宿院・石津北・寺地町・花田口・東湊

事業開発部 ニュース

★ 「神の降りた郷 上神谷の国宝と重要文化財を巡る」について

8 月 31 日（土）10 時から堺市南区役所 2 階会議室にて『神の降りた郷 上神谷の国宝と文化財』をテーマに事業開発部小川正夫氏を講師に講演会を開催、南区長様、桜井神社の宮司様をはじめ 62 名の参加がありました。

また、既報のとおり募集型ツアー『神の降りた郷 上神谷の国宝と重要文化財を巡る』を 9 月 28 日（土）・29 日（日）、各日とも 9:30 から募集定員 30 名で開催します。

★ 大阪・奈良歴史街道リレーウォークについて

(1) 第 7 幕行事について

第 7 幕の行事も 10 月 25 日（金）に最終回を迎えます。皆さんご参加願います。

○第 15 回 10 月 25 日（金）「世界遺産登録 20 周年 南朝始まりの地」

吉野観光ボランティアガイドの会主催

近鉄吉野線吉野駅 9 時 30 分集合

金峯山寺境内 12 時頃解散

(2) 第 8 幕開催イベント（ガイドウォーク）について

次の案にて関係各所と調整することで検討を進めていますのでご協力よろしくお願ひします。

○開催テーマ 河内(かわち)鋳物師(いもじ)とつつじの法雲寺(仮)

○開催日時 2025 年 4 月 26 日（土） 集合 10:30 ~ 解散 15:30

(例年の「つつじ祭り」開催期間中の土曜日とする)

○募集人数 100 人(担当ガイド 10 人)

★ 羽衣国際大学「2024 年度夏季キャリア実習生」の受入れについて

9 月 3 日（火）～5 日（木）、9 日（月）および 12 日の合計 5 日間、キャリア実習生 1 名を受け入れました。

また、2025 年 2 月から予定されている「2024 年度春季キャリア実習生」も受け入れるべく検討を進めておりますのでご協力よろしくお願ひ申し上げます。

★ 2024 年度立命館大学堺フィールドスタディ対応について

既にご案内のとおり、立命館大学からの依頼により同大学の留学生（学生 16 名 + 指導教官 4 名、計 20 名）を対象に、次の日程で堺の各所を会員の皆様のご協力により「英語」でご案内しました。

ご協力いただきましたガイド並びにスタッフの皆様ありがとうございました。

【9 月 18 日（水）】シマノ自転車博物館、鉄炮鍛冶屋敷

榎並刃物製作所（包丁鍛冶現場見学）、堺伝匠館

【9 月 19 日（木）】大仙地区古墳巡り、堺市博物館、和菓子作り体験

お茶体験、日本庭園巡り

(本項次ページへ続く)

★ インバウンド関連の取組について

事業開発部では、本年度『インバウンド客対応（外国人対象の案内）』に取り組んでおり、1時間程度で大仙公園周辺の古墳巡りを英語ガイドできないかと検討しています。

その一環として、当協会内の英語サークル「WTS」さん、立命館大学留学生の英語ガイドをお願いしている方々および事業開発部のメンバーで次のとおり勉強会を開催しました。参加者は 20 名でした。

- (1) 日時 9 月 11 日（水） 15:00～16:00
- (2) ガイド トレホさん（31 期・事業開発部）
- (3) ガイドコース概要 大仙公園駐車場→収塚古墳→仁徳天皇陵南東角→
 拝所→仁徳天皇陵南西角→狐山古墳→竜佐山古墳→
 孫太夫山古墳→ビジターセンター

★ 「SMI 美原ライン」実証実験について（情報提供）

堺都心部と市域東部（美原・野遠等）を直通急行バスでつなぐ事業が本年も次のとおり実施されます。

- 実施期間 10 月 7 日（月） ～ 12 月 20 日（金） 75 日間
- ルート 堺駅前⇒（大阪中央環状線・国道 309 号線）⇒美原区役所前
 （停留所 8 箇所）
 「丹南南」バス停を新設、「丹南南」～「法雲寺」約 900m
- 運賃 200 円～550 円（「おでかけ応援制度」が適用されます）
- 運行時間帯 10 時台～19 時台
- 運行本数 片道 10 本（計 20 本）約 1 時間間隔

広報部ニュース

★ JA「CROP」関係 2024 年 9 月度活動報告

取 材：9/1(日) 北区百舌鳥陵南町・特集号高林家住宅
 編集会議：9/7(土) 堺東

★ 市役所で展示会開催

観ボラ展示コーナーを 10 月 15 日～18 日の間、市役所本館 1 階エントランスロビーにて開設します。

リニューアルした観ボラの宣伝リーフレットもそろえ、秋のツアーガイドや公開講演会をポスターやチラシで宣伝します。

お時間のある方はお寄りください。

《インフォメーション》

☆ 語学同好会のご案内

10月の語学サークル活動は下記の開催になります。

会の名称	開催日	開催時間	開催場所
・英会話サークル	10月 9日 (水)	14:00	堺市多文化交流プラザ・さかい (堺市総合福祉会館5階大会議室)
・韓国語同好会	10月 3日 (木)	13:30	堺市多文化交流プラザ・さかい (堺市総合福祉会館5階大会議室)
・中国語同好会	休会中		

《ガイド便利MEMO》

☆ 各施設の2024年10月の休館日・休園日は以下の通りです。

・山口家住宅・清学院 ・鉄炮鍛冶屋敷	休館：毎週火曜日 但し祝日の場合翌日	1日・8日・15日・22日・29日休館
・堺アルフォンス・ミュシャ館	休館：毎週月曜日 但し祝日の場合翌日 及び祝日の翌日	7日・15日・21日・28日休館
・日本庭園	休園：毎週月曜日 但し祝日の場合翌日	7日・15日・21日・28日休園
・市役所21階展望ロビー	7月から終業時間が21時にもどっています。 ※ ピアノを開放しています。①12時～13時②16時～18時 11日はVIEW21 コンサートのため12時～13時のピアノ開放は中止	
・堺市博物館	休館：毎週月曜日 但し祝日月曜日を除く	7日・21日・28日休館
・堺市茶室 伸庵	休館：毎週月曜日 但し祝日月曜日を除く	7日・21日・28日休館
・みはら歴史博物館	休館：毎週月曜日 但し祝日の場合翌日 及び祝日の翌日	7日・15日・21日・28日休館
・シマノ自転車博物館	休館：毎週月曜日 祝日の場合は火曜日	7日・15日・21日・28日休館
・フェニーチェ堺	休館：第1・3月曜日 但し祝日の場合翌平日	7日・21日休館
・堺伝匠館(堺伝統産業会館)	休館：第3火曜日 但し祝日の場合翌日	15日休館
・さかい利晶の杜 ・千利休屋敷跡	休館：第3火曜日	15日休館 さかい利晶の杜観光案内展示室は開館

阪堺電車 勉強会

【林 正己】



阪堺電気軌道株式会社（阪堺電車、チン電）は明治 44 年の開業以来 113 年幾多の変遷を経て、現在は浜寺駅前から恵美須町を結ぶ阪堺線、住吉から天王寺駅前を結ぶ上町線を 1928 年製造（昭和 3 年）の現役最古の車両であるモ 161 形や数種類のお車と超低床電車「堺トラム」が 2 路線で運用され通勤、通学など日常生活面において大事な交通機関となっています。浜寺駅前から阪堺線が通る大道筋の各停留所近辺には由緒ある神社仏閣や多彩な観光スポットがあります。各施設では堺の歴史や文化を体感し深い感動が得られると思います。

各観光スポットには駐車場が少ないため、各施設の移動には同区間の運行間隔が短時間（平日 14 分、休日 12 分）で便利な移動手段として、各施設を効率良く回れます。また乗車中には、季節ごとに変わる街並みなどゆっくりと色々な風景が楽しめます。これから各観光スポットへの移動方法の案内では阪堺電車の乗降時のチンチンという音や車窓からの眺め、また利便性の高い阪堺電車（チン電）の魅力を観光資源として紹介して行きたいと思っています。

今回の研修でお世話になりました、「未来へつなごう堺チン電の会」の野木様、大変貴重で楽しい話を聞かせていただき、本当にありがとうございました。

はじめてのごあんない

【大原 孝道】

7 月 20 日午前の部で展望ロビーに入りました。フォロー担当者はメンターの 16 期北野しどりさんで、大変お世話になりました。

私のガイドの事前準備では、活動・ガイドマニュアルを何度も読み返しましたが、不安は残りました。また、お客様がどんな写真を撮られているかも興味がありましたので、SNS の Instagram を見ました。『堺市役所展望ロビー』で検索したら、意外にも掲載写真が少なくてビックリしました。

ガイド当日は、少し早くに堺市役所に到着し、緊張している気持ちを抑えながら、黄色の制服に着替えました。不足のパンフレットを整え、再度ガイドマニュアルに目を通しました。フォロー担当の北野さんが来られ簡単な挨拶をしたら、なぜかホットしました。他府県からも沢山のお客様が来られ、夏休みに入った事もあり、お子様連れの家族が何組もいらっしゃいました。初めてのお客様は、山梨県から来られた祖父母と小学 6 年生と年少の女子の 4 人家族連れでした。夏休みの宿題に古墳を調べて提出すると伺いました。小学 6 年生から、なぜ古墳には濠があるの、濠の水は何の為なの、といくつも質問がありました。中には難しい内容もありヒヤリとなりました。

展望ロビーの南側には、百舌鳥古墳群の大きな写真とハニワ部長の展示物があります。愉快的なフォトスポットです。いい思い出になるように、当日は何組にも写真撮影をご案内し、シャッターのお手伝いをしました。



五街道 PJ 紀州街道編

【石川 幸八】



大道筋の紀州街道と道標

紀州街道は江戸時代の紀州藩の江戸へ向かう、参勤交代の道として造られ、大阪の高麗橋から和歌山城に至る、紀州藩の殿様、大名が江戸へ向かった街道で、堺の五街道の中で一番後に造られた街道です。

堺へは大和川に架かる大和橋を渡り堺に入り、環濠の北の入口、北之橋から環濠エリア内に入り現在、阪堺電車が走っている、大道筋の東寄り南北に真っすぐに貫いて、環濠の南出口、南之橋（現、少林寺橋）を渡り、環濠から出てさらに南へ街道は続きます。

環濠内の街道沿いには旧堺の中心的な史跡等が多く存在していて、日本で唯一残る鉄炮鍛冶屋敷、西高野・竹内街道起点、環濠都市を南北（摂津国・和泉国）に分けていた大小路、歌人と謝野晶子生家跡、茶聖千利休屋敷跡などがあります。

環濠の南端に架かる南之橋から環濠を出てすぐ、街道の面影を残す街並みがあり、菅原道真ゆかりの船待神社、日本最初のえびす神を祀り火祭り “ヤッサイホッサイ” で有名な石津太神社、南北朝時代の武将の北畠顕家公供養塔、ステンドグラスの綺麗な南海諏訪ノ森駅舎、日本最古の公園のひとつ、白砂青松で有名な浜寺公園内の与謝野晶子歌碑、大久保利通が松の荒廃を悲しみ詠んだ歌碑を巡り、南海浜寺公園駅の登録文化財の駅舎の建築美を眺めながら街道ウォークのゴールとなります。

気軽に楽しく、少しの時間でも殿様、大名の目線で昔の街道を歩きましょう。

《私の堺っておき 8》

日本にはザビエル公園が三つあります。

【川上 由】

皆さんがご存じのザビエル公園、戦国時代の豪商、日比谷了慶の屋敷跡で、フランシスコ・ザビエルが来堺した時に滞在したことで知られています。

実は日本にはあと二つザビエル公園があるのをご存じでしょうか？1549年ザビエルは現在の鹿児島に来着しました。当時の薩摩国の守護大名・島津貴久に会い、宣教の許可を得ました。しかし仏僧の反対の状況を察し、翌年に薩摩を去りました。



鹿児島 ザビエル公園



長崎 崎方公園

次にザビエルは1550年、現在の長崎、肥後国平戸に入り宣教活動を行いました。そして次には山口まで行き、海路で堺に上陸するのです。

つまりザビエルは鹿児島、長崎経由で堺に到着したわけです。そしてその鹿児島と長崎にもザビエル公園が存在しています。鹿児島の鹿児島市立ザビエル公園は、1949年のザビエル来航400年を記念して造営した公園で、公園内にはザビエルの胸像や戦火で焼け残った石造りの旧聖堂の一部があります。

さてもう一つのザビエル公園は長崎県平戸市の崎方公園のことです。ここにも来日400年を記念して、白の大理石造りの記念碑が建てられ、十字架をかたどる碑の中央に刻まれたザビエルの胸像の視線は、キリスト教の聖地エルサレムを向いているそうです。鹿児島、長崎に行かれるときは是非ともお立ち寄りください。

戦跡巡りレポート

【広報部】

「塚に残る戦争の遺跡を歩く」というテーマで 9 月 8 日に戦跡巡りが開催されました。

当日は予定をはるかに超えた申し込みがあり、羽衣国際大学の専任講師の先生と学生、堺市役所市民人権局の方もご参加いただきました。

1945 年 7 月 10 日のいわゆる「塚大空襲」で約 7 万人が焼き出され、1800 人の尊い命が奪われました。今はもちろんすっかりと復興しているので、南海塚駅周辺が焼け野原になったとは想像もつきません。



塚駅南歩道橋のたもとに、大空襲被災 40 周年を記念して「戦災の犠牲者を追悼する碑」が建立されました。そこには亡くなった方を追悼して「念ずれば花開く」という詩が刻まれています。

ツアーのスタートはその記念碑の説明からはじまりました。焼け野原の当時の写真に、お客様は戦争の悲惨さを改めて感じたことと思います。塚で唯一の造り酒屋「利休蔵」の横を通り、次に山之口商店街の「ギャラリーいろはに」へお客様をご案内しました。そこには当時の防空壕が現存しています。当時ではめずらしいコンクリート造りの防空壕を実際に見せていただき、廊主の北野様から、語り継がれている「塚大空襲」のお話を聞くこともできました。そしてはしごを降りて、防空壕内に入らせていただきました。お客様のほとんどが初体験だったと思います。緊張の体験でした。



毎日のように新聞やテレビで戦争の映像が映し出されています。今も世界のどこかで平和が脅かされています。もう一度戦争と平和の事を考えてみようと思ったツアーでした。

We love Kofun so much!

【広報部】

9 月 11 日、まだまだ真夏の日差しの中、事業開発部主催で「大仙エリア英語勉強会」が開催されました。講師は 31 期のトレホさんをお願いしました。トレホさんは母国語のスペイン語だけでなく英語も大変流暢に話されます。

沢山の会員が参加して、90 分余りの時間でしたが大変有意義な時間でした。

会員同士なので気楽に質問も飛び交い(もちろん英語で)、時々ジョークも交えながら進行していき、やはりネイティブの英語が聞けるのは多いに役に立つと筆者も感じた次第です。



万博を控え、これからインバウンド客も増えてくると思います。このような勉強会を是非とも継続していただきたいと思います。

『自転車日和』 特別編集 60歳からはじめる趣味の自転車

【広報部】



シマノ自転車博物館に辰巳出版社から突然連絡が入りました。「60歳から自転車を始めた方に取材をしたいのですが」「それなら、三宅さん！」ということで、取材がはじまりました。

61歳の定年を目前に膝の手術後のリハビリのためクロスバイクを購入し、いきなり大阪一鹿児島往復1600kmを走破。確かに自転車は膝の負担が少ないけど、いきなり過ぎませんか(笑)

その無謀とも思える楽しい旅は、自転車を楽しみたい方々のための雑誌

『自転車日和』に詳しく掲載されています。

もちろん、観ボラでの自転車ガイドのことも、写真入りで詳しく書かれています。

自分も自転車を楽しみながら、自転車の楽しさを多くの人に伝えたいという熱い思いが伝わってきます。

2024年8月30日発売！ 本屋さんで見かけたら、手に取ってみてはいかがでしょうか。

J A堺市月間情報誌「CROP」掲載記事より抜粋—2024年7月号—

(CROP取材メンバー)

地名に残る 積み重なる時間の流れ

美原区小寺・菩提・大饗周辺

昭和31年、黒山・丹南・平尾の三つの村が合併して誕生した美原町。「美」には合併時の「三」つの村、「原」には緑豊かな平地の意があることから、美しい町であってほしいとの願いがこめられている。平成17年堺市と合併。翌年堺市の政令指定都市移行に伴い、堺市美原区となった。小寺周辺にはかつて五つの寺があり、五寺が古寺に、やがて小寺(こでら)となったといわれる。集落を抜けたとたん噴水が吹き上がる景色が。もとは敷地全体が大池だったが今は池の一部を残して大池公園として



美原区小寺・菩提・大饗の大池公園の噴水

まちの憩いの場になっている。西へ行くと菩提。昭和・平成と繰り返された合併で美原区は「菩提」、東区は「菩提町」として分割された。奈良時代のはじめ、光明皇后により国分尼寺がこの地につくられ、寺を開いたインド僧菩提僊那(ぼだいせんな)が地名の由来。大饗(おわい)は奈良時代の中頃、称徳天皇が紀伊の国への行幸の帰り道、当地で饗宴を催したことによりつけられた地名。区画整理で宅地開発が進み、それでもなお多く目にする田畑。積み重なった時間の上に人々の暮らしは続いていく。

☆ 2024（令和6）年10月度 月間予定表

日	曜	行 事	時間	場 所
1	火	キャップハンディ研修	14:00	堺市総合福祉会館5F大研修室
2	水	32期まち歩き勉強会(3コース)	9:30	堺伝匠館
3	木	32期入会後研修 堺伝匠館及び妙國寺①	10:00	堺伝匠館及び妙國寺
4	金	32期まち歩き勉強会(4コース)	9:30	さかい利晶の杜駐車場
		32期フォローアップ研修I	14:00	堺市総合福祉会館5F大研修室
5	土			
6	日			
7	月	運営委員会会議	14:00	堺市総合福祉会館5F大研修室
8	火	32期入会後研修 堺伝匠館及び妙國寺②	10:00	堺伝匠館及び妙國寺
9	水	定点ガイド部Aグループ会議	9:30	堺市総合福祉会館ミーティングルーム
10	木	定点ガイド部Bグループ会議	9:30	堺市総合福祉会館ミーティングルーム
		ツアーガイド部会議(見学可)	9:30	堺市総合福祉会館第3会議室
11	金			
12	土			
13	日			
14	月	「スポーツの日」堺市総合福祉会館休館オフィスクローズ		オフィス転送電話受付
		JA「CROP」西区鳳中町取材	9:00	JR鳳駅改札口集合
15	火	協会ニュース11月号原稿締め切り		
16	水	定点ガイド部全体会議(見学可)	9:30	堺市総合福祉会館第2会議室
		広報部会議(見学可)	14:00	堺市総合福祉会館第2会議室
		事業開発部会議(見学可)	14:00	堺市総合福祉会館第3会議室
17	木	研修部会議(見学可)	14:00	堺市総合福祉会館第4会議室
		総務部PC会議		
18	金	部長会議	9:30	堺市総合福祉会館第1会議室
		活動予定表締切日		
19	土	第51回 堺まつり		
20	日	第51回 堺まつり		
		「鉄炮ゆかりの地巡り」ツアー	10:00	南海本線七道駅
		JA「CROP」編集会議	10:00	堺東
21	月	堺観光情報連絡会	13:00	堺コンベンション協会
22	火	32期入会後研修 南宗寺①	13:30	南宗寺総門前
23	水			
24	木			
25	金	協会ニュース11月号発送作業	9:00	堺市総合福祉会館ミーティングルーム
		32期入会後研修 南宗寺②	13:30	南宗寺総門前
26	土	「与謝野晶子のふるさと堺を巡る」ツアー	10:00	南海本線浜寺公園駅前
27	日			
28	月	32期入会後研修 南宗寺③	13:30	南宗寺総門前
29	火			
30	水			
31	木			
		【予告】		
		・11/1,2 秋の文化財特別公開ツアー		
		・11/5,8,13 32期・堺駅～西コース研修 13:30 堺駅1階観光案内所前		
		・11/6 第2回全体研修会「鉄炮鍛冶屋敷」 14:00 堺市総合福祉会館大研修室		
		・11/9 「与謝野晶子のふるさと堺を巡る」ツアー		
		・11/24 JRふれあいハイキング秋号「秋麗(あきうらら) 仁徳陵・履中陵と紅葉」		
		・11/28,12/3 全員交流会「宇治方面」 8:30 瓦町公園		

2024年8月度活動実績と内容

ツアーガイドお客様案内人数（各年度・各月分）

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2022	2154	422	690	148	68	453	723	1112	342	99	310	230	6,751
2023	2556	716	476	79	67	295	1036	669	281	186	613	585	7,559
2024	3574	865	461	264	106								5,270
児童と先生	195	341	468	0	0								1,004

事業部子ども堺学 児童案内人数

年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
2024	21	247	183	325	0								776

定点案内所お客様案内人数（各年度8月分）

年度	大仙 エリア	展望 ロビー	さかい利晶の杜		千利休 屋敷跡	山口家 住宅	鉄砲鍛 冶屋敷	清学院	南宗寺	妙國寺	堺伝 匠館	自転車 博物館	合計
			観光案内	有料ゾーン									
2022	3,359	1,300	888	238	978	801	-	320	285	110	469	492	9,240
2023	2,971	731	722	287	848	0	-	0	344	288	432	859	7,482
2024	2,826	1,794	749	400	838	739	2021	357	259	111	548	732	11,374

<案内人数合計>

定点案内所	11,374
ツアーガイド	106
子ども堺学	0
8月案内人数合計	11,480

<会員の活動工数内訳>

定点 ガイド 活動	定点案内活動数	834
	オフィス	141
	小計	975
ツアーガイド担当者		18
その他	会議・研修等	156
	イベント参加	6
	打合わせ他	223
	小計	385
会員活動合計	1,378	

<会員の活動状況>

正会員数	223
活動参加会員数	185
非参加会員数	38

2024年度の案内人数	62,602
-------------	--------

1995年4月(協会設立) 以来の案内人数	2,910,682
300万人まで あと	89,318

編集後記

錦秋の候、皆様はいかがお過ごしでしょうか。従来ならばそろそろ紅葉の季節ですが、まだまだ見頃にはなっていません。

観光ボランティア協会発行の大仙公園の紅葉マップは11月ごろに役立つと思います。パリオリンピックに続いてパラリンピックも終了しました。オリンピックでは、レスリングやフェンシングの活躍のおかげで多くのメダルが獲得できて、毎日楽しみの日々が続きました。

これから本格的な観光シーズンを迎えて、観光ボランティアにも頑張りたいと思います。